

Journal Japon

在仏日本人会 会報 2018年5・6月号

日本の夏祭り・チャリティバザー
 阪本地震・東日本大震災被害者への追悼と義援金募集
 Matsuri Japonais / Bazar de charité
 Commémoration en hommage aux victimes
 de la catastrophe de Kumamoto et Fukushima

Fête de l'Espoir pour le Japon 2018

希望祭

5.27(日)
 le 27 Mai (dim) 11h~16h

場所：パリ国際大学都市日本館
 Lieu : La Maison du Japon de la Cité internationale universitaire
 7C Boulevard Jourdan, 75014 Paris

出し物 - 音楽や歌など -
 アドリエコナ
 買い物コーナー - 日本の雑貨がたくさん -
 宴会コーナー - お弁当、おにぎり、日本のパンなど -
 Activités
 Ateliers
 Marché japonais "YATAI" etc.
 出し物 - 音楽や歌など -

当日のボランティア募集!
 下記アドレスまでご連絡ください。
 kiboussai@nihonjinkai.fr



第8回 希望祭 Fête de l'Espoir pour le Japon 2018

日時：5月27日(日) 11h~16h
 会場：パリ国際大学都市日本館 (Maison du Japon)
 Cité Internationale Universitaire de Paris
 7C Boulevard Jourdan, 75014 Paris
 アクセス：RER B線とTRAMWAY 3a の『Cité Universitaire』

子ども遊びコーナー、似顔絵コーナー、日用品バザー、魚販売、おにぎり、寿司、お弁当、和菓子、パン、サンドイッチ、お好み焼き、和太鼓、民俗芸能、管弦楽演奏、古本市、etc.

希望祭は、今年も日本人会の活動にご協力をいただきながら、熊本と東日本大震災罹災者への支援を行います。



加えて、本年は日仏友好160周年イベント、ジャポニスム2018年の先陣として、広報を担当します。 *サイト：https://japonismes.org

主催：在仏日本人会、共催：日本トランスユーロ、パリ国際大学都市日本館



LOOK JTB/添乗員付き(グループツアー)
クロアチア世界遺産紀行 3日間
 出発日限定 4月~10月 €715~※航空券別

現地から参加する周遊バスの旅!個人では訪れにくい見どころの数々へ添乗員同行でご案内致します。ザグレブを発し、プリトビツェ湖国立公園、世界遺産の古都トログール、中世の面影を残す石造りの景観が魅力の街スプリット、エキゾチックな街モスタルを訪れます。経験豊かな添乗員がご案内するので安心してご参加いただけます。



2018年も大人気間違いなし!
クルーズの旅
様々なルートをご用意しています。詳しくはWebサイトをご覧ください!

出発日・料金:お問い合わせ ※ルートにより異なります。

高いイメージのあるクルーズですが、効率的にいろいろな国も回る事ができるので、意外とリーズナブル。船内はどれも豪華で、エンターテインメントも満載!退屈する事はありません。海の見えるキャビンに泊まってクルーズの旅を気軽に楽しんでみませんか?ルートにより料金が異なります。詳しくは弊社Webサイトをご覧ください。



法人のお客様へ 航空券・列車・ホテル・専用車・インセンティブツアー等各種のご依頼を承っております。確実、迅速、安心価格の弊社へお任せくださいませ。

JTB 感動のそばに、いつも。

JTBパリ支店 TEL: 01-5345-9330 japandesk@jtb-europe.com **www.jtb-europe.com** お気軽に日本語でお問合わせ下さい!

6・7月も混み合います!!

引越しセミナー

5/17(木) 7/5(木) 10~12時
 Salon de Thé*Restaurant
 山茶花 (お茶・お菓子付)

弊社で引越ご用命の方だけに!
JASMIN 優待セール
 5/28(月)~5/31(木)
 ヨーロッパブランドやキッチン雑貨など取り揃えています

至れり尽くせりのお引越
日本トランスユーロ
 transeuro.jp

TEL : 01-4058-1000
 paris@transeuro.jp



15区でお弁当屋さん
 5月上旬オープン

OKAWARI



www.okawari.fr
 199 Rue de Vaugirard
 75015 Paris
 Métro:⑥⑫Pasteur ⑫Volontaires

広島のフランス人墓地 ①～④

(中国新聞〔2018.3.27～3.30〕に連載された記事を転載)

広島にフランス人の墓があるのを存じだろうか。場所は比治山(広島市南区)の南側、放射線影響研究所の裏手にある比治山陸軍墓地の一画である。

1900(明治33)年、中国(清国)における列強排撃の蜂起「義和団の乱」に際し、日本をはじめ8カ国連合軍が参戦、鎮圧した。北清事変とも呼ばれる。この時負傷したフランス人兵士1

20人余りが広島に搬送され、現在の基町アバウト(中区)辺りにあった陸軍病院(広島衛戍病院)で加療された。そのうちの7人は治療のいかにもなく広島で永眠した。

葬儀は、研屋町(現在の中区立町辺り)にあったカトリックの天主教会堂で挙行された。彼らを葬る墓地として、市民と陸軍は比治

以来18年、墓地は比治山陸軍墓地奉賛会の手で、きれいに維持管理されている。その間、第2次世界大戦中にドイツと同盟関係にあった日本にとって、フランスは敵側の国であったが、続てきられることもなく守られ続けられてきた。比治山のフランス人墓地は、広島とフランスの友好関係の原点でありシンボルである。

(はらの・のぼる 広島日仏協会副会長兼東広島市)



原野 昇

広島のフランス人墓地 ①

広島のフランス人墓地 ②

1900(明治33年)6月27日、日本赤十字社の佐野常民社長は、中国(清国)で戦争「義和団の乱」が始まったのに伴って戦病傷者が増えることを見越して、病院船博愛丸を中国の太沽港に派遣することを決断。その許可を桂太郎陸軍大臣、山本権兵衛海軍大臣に頼み出した。

許可願の中で、日本人負傷者のみでなく外国の傷病者をも救護して、赤十字の精神を全うしたいと

博愛丸派遣に関する訓令を発している。その中で、佐野の強い意志に沿って、日本人のみでなく外国の傷病者をも收容すること、そしてそのことを在太沽の各国軍の指揮官に通報するように指示している。

それに呼応して、現地のフランス派連軍の責任者から東郷司令長官に、フランス傷病兵の博愛丸への收容依頼がなされたのである。

博愛丸派遣に関する訓令を発している。その中で、佐野の強い意志に沿って、日本人のみでなく外国の傷病者をも收容すること、そしてそのことを在太沽の各国軍の指揮官に通報するように指示している。

それに呼応して、現地のフランス派連軍の責任者から東郷司令長官に、フランス傷病兵の博愛丸への收容依頼がなされたのである。

原野 昇

広島のフランス人墓地 ③

中国(清国)での「義和団の乱」に際し、当初は日本赤十字社が陸軍の許可を得て、広島衛戍病院でフランス傷病兵の治療に当たることになっていた。その後、日本政府は閣議で、治療は政府の責任で行うと決定。すなわち陸軍衛生部(病院)が責任を持ち、赤十字社が補助することになった。

その上で、外国人傷病者を陸軍病院で治療するのは初めてのことなので、その成否は陸軍衛生部の

評価だけでなく、日本国家の体面に関する努力を要していた。そのために国際法を重んじ、それに類する国際ルール、中でも人道主義を期することになった。若賀はドイツで学んだエックス線技術を導入し、広島での応用が日本で初めてのエックス線診断となった。

当時の日本の指導者は、国際社会において日本が西欧の列強に伍

このように、日本はフランス兵の治療に完全の体制で臨んだのみでなく、普通食と特別食があり、特別食は普通食が食べられない患者に、嗜好と病状に応じて医官の命によって供された。

原野 昇

広島のフランス人墓地 ④

1900(明治33年)7月14日、桂太郎陸軍大臣は、フランス傷病兵の治療の件で小池正直医務局長を広島に派遣し、現地で直接諸般の指示をさせている。小池医務局長が桂大臣に宛てた報告書によると、その指示は以下のようなものであった。

・トイレを改修して、またいで腰掛ける洋式大便器を設置すること。小便用注腸を改良し、換気をよくすること。

・浴槽を洋式の舟形のものにする

・軽症患者や回復期の患者のために、大テーブルとソファを備えた談話室を整備すること。

・将校用病室には、洋式洗面台、鏡、衣掛けを設置すること。

・ベッドは階級差により、下士卒用には在来のも、佐尉官用には別製、将官用には特別製の3種類

・食事も階級差により下士卒用、佐尉官用、将官用の3種類が、1日当たりの値段で示された。残さず、入院生活を快適に過ごすことができるようにと細かな神経をこらしている。

原野 昇



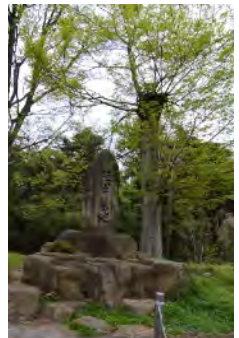
フランス人墓地の碑

正面にフランス語。両サイドに『HONNEUR AUX BRAVES MORTS POUR LA PATRIE』と表示されています。裏側は全て漢字の表示です。

*写真・キャプションは全て岩田啓作氏



入口からの道。入口に新しい花が供えてありました。道の両側は出身県毎に置かれた日本人の墓碑。



「陸軍墓地」入口に設置された碑

毎日「国旗」が掲揚されているようです。比治山(ひじやま)には人家が無く、誰も住んでいません。国旗のすぐ右に小山が見えます。似島(にのしま)という瀬戸内海の島です。原爆投下の日に被災者が似島に船で運ばれ、多くの人が島で亡くなりました。

広島のフランス人墓地 ⑤～⑧

(中国新聞〔2018.3.31～4.5〕に連載された記事を転載)

比治山陸軍墓地(広島市南区)の一角にある7人のフランス人兵士の墓は、長方形の平らな石が置かれた、一基一基独立したキリスト教式の墓である。それぞれの墓石には、兵士の名前、所属部隊名、出生地、生年月日、死亡地、死亡年月日が彫られている。

5人の死亡地は「広島」であり、中区基町にあった衛戍病院で死亡したものである。しかし、2人の死亡地は「宇品停泊地」となっている。

原野 昇

比治山(広島市南区)に、19日の約3カ月間、死亡時の年齢は21、32歳である。

何となく子孫を探し出し、祖南東部(ブルゴーニュ)西部のアルンジュ、ブルターニュ半島西端のランヴェオック、同半島西部のケルヴァニヤック、パリ北東のアルトンジュ、中部のエタである。

出生地は1868、78年、死亡年月日は1900年7月21日、9月。宛てに手紙を出し、子孫探しを依頼した。その結果、七つの市町村(広島日仏協会副会長＝東広島市)の全てから返事があった。

五つの市町村からは、子孫を探し出すことができなかったというものであった。彼らの多くは未婚で戦地に赴き、亡くなったので、直系の子孫はいない。兵士にきょうだいがいるが、その子孫を探すが、それが至難の業であった。幸いランヴェオックとエタの二つの町からは、子孫が見つかったという返事が来た。

子孫探しを依頼する筆者からの手紙を受け取ったフランスの七つの市町村長は、その手紙を市民籍の担当者に、可能性のあるような関係者に回した。子孫が見つかったアルターニ半島の町ランヴェオックでは郷土史家の手を借りて、もう一つの町エタでは退役軍人の会の会長が、子孫探しを出してくれたのであった。その際、スウェーデン・フランス協会にも協力依頼がなされた。

原野 昇

スウェーデン・フランス協会と、祖国フランスのために命を落とした人の行為を記憶し、次の世代に伝えていくことを目標に、我々に記憶を、彼らに不滅を、を標語に掲げて活動している団体で、国内外にある墓地や記念碑の維持管理も行っている。共和国大統領の授状を受け、名譽役員には、日本人の献身的治療に感謝して、また首魁、上院議長、下院議長らが在日フランス人と本国のスウェーデンを運んでいる。

比治山(広島市南区)のフランス人墓地には、墓があるが、その中央に記念碑が立っている。正面には次のような内容のフランス語が書かれている。「1900年に広島で死亡した中国派遣軍のフランス人兵士を記念して、また日本の献身的治療に感謝して、2004年6月に設置した。(広島日仏協会副会長＝東広島市)」

筆者は2004年にフランスを訪れた際、子孫探しに協力してくれた村長を表彰訪問した。その時の様子が現地の新聞で報道されると、ある夫人が名乗り出てくれた。自分の祖父は、広島で死亡した兵士たちと同じ時期に広島の病院で治療を受け、治療して帰国したという。

翌年、直接お会いして話を聞いた。彼女の祖父は1900年に中国・天津で負傷し、博愛丸で広島

原野 昇

に搬送され、7月1日宇品港に着き、広島衛戍病院に入院。9月20日に退院するまでの70日間、治療を受けたのであった。

その祖父は筆まめな人で、中国からも広島の病院からも頻りに手紙を書いている。宛先はフランスにいる女友達であった。帰国して除隊した後、その女性と結婚した。お会いした夫人の祖母に当たる人、広島市のフランス人墓地 ⑦

ある。兵士が広島で入院中にも着き、広島衛戍病院に入院。9月20日に退院するまでの70日間、治療を受けたのであった。

その祖父は筆まめな人で、中国からも広島の病院からも頻りに手紙を書いている。宛先はフランスにいる女友達であった。帰国して除隊した後、その女性と結婚した。師の回診が非常に丁寧だと、日お会いした夫人の祖母に当たる人、本赤十字社の看護士の親切な対応が、統制がよくとれていることなどが記されている。

「俺たちに不足しているものは、フランスの情報と娯楽とおいしいフランス料理だ。というのも、この国では西洋人とみれば何でもイギリス料理なのだ。まあ何とか食べられるがね」とも記している。

明治時代に広島の病院で治療を受けた当事者の、貴重な証言となっている。

(広島日仏協会副会長＝東広島市)

戦末の1958年に日仏友好通商条約が締結されて150周年の2008年、日本とフランスでさまざまな行事が行われた。広島日仏協会は、比治山(広島市南区)のフランス人墓地に眠る兵士、および広島で治療を受けて帰国した兵士の子孫2家族7人を招待し、記念の慰霊祭を挙げる。

式では、在日フランス大使館付武官のジェレミ海軍大佐の感銘深いあいさつ、広島女学院大卒業

原野 昇

生の高唱団によるレイクエムムの合唱に続き、子孫探しに尽力されたエタ町の退役軍人の会長から、メッセージが読み上げられた。

その中で会長は「死者たちを忘れたら彼らは一度死ぬことになる」という作家エリ・ヴィセルの言葉を引用し、同じ時間にエタでも広島での記念式に思いを込めていると連帯を表明した。1 広島日仏協会は、戦後間もない

1949年、広島大でフランス文学を講じていた中村善司教授が中心となって創設された。フランス語講座を実施する広島日仏協会の運営を活動の中心に、パリ祭やボジョレー・ヌーヴォー解禁に合わせた「日仏友好の夕」(「フランス文化講演会」)を続けている。来年は創設70周年、関心を持っていたければ幸いである。

(広島日仏協会副会長＝東広島市) ーおわり

JSTVはフランスでの新生活を応援します!

●インターネット受信でのご視聴に限ります。

多分、青 (NHK) 毎週土曜放送

相棒16 (テレビ朝日) 毎週火曜放送

ニュースウォッチ9 (NHK) JSTVではNHK国際放送のニュース、情報番組を放送しています。

知らな世界 (TBS) 毎週土曜放送

風の子 (NHK) 毎週日曜放送

もももも (NHK) 毎週木曜放送

西郷 (NHK) 毎週日曜放送

THE CONFIDEMAN JP (フジテレビ) 5月23日(水)スタート

パリ希望祭にJSTVが出展します! 当日加入でお得な特典も! ぜひお越しください。

お申込みは今すぐ! www.jstv.co.uk Tel. +44 20 7426 7330

※番組内容や放送日は変更されることがあります

パリ日本文化会館 (Maison de la culture du Japon à Paris) 事業案内 (2018年5月10日～2018年7月10日)

入館案内

開館日：毎週火曜日～土曜日（日、月曜日、祝祭日は休館）

開館時間：12h～20h、図書館は12h～18h（木曜日のみ12h～20h）

【展示】

*展示は別途表記のないものはすべて展示ホール（2階）で開催（火～土、12h～20h）、入場無料

トランスフィア（超域）#5「米田知子 アルベール・カミュとの対話」展

会期：3月28日（水）～6月2日（土）

主催：パリ日本文化会館、パリ日本文化会館支援協会

内容：第5回となるトランスフィアシリーズでは、写真家の米田知子によるほぼ全点新作による展覧会を開催します。アルベール・カミュの人生と作品の舞台をたどって撮影した作品による、ほぼ全点新作の展覧会です。米田知子がアルベール・カミュの人生と作品の舞台であるアルジェリアとフランスを訪れて撮影した写真と映像作品を通して、カミュが追求し続けた普遍的な愛を問う展覧会です。

【公演】

コンサート・プロジェクション「クセナキスと日本 加藤訓子」

日時：5月18日（金）、19日（土）20時～

会場：大ホール 入場料：一般15€、割引13€、会員11€

内容：世界的に活躍するパーカッショニスト・加藤訓子のヤニス・クセナキスをテーマとした公演。大作「プレイアデス」の映像+ライブサウンドインスタレーションと、パーカッションソロ作品「ルボン」ライブ演奏を一つのステージで融合したマルチメディア・パフォーマンス。

コンサート「三味線と現代音楽 本條秀慈郎、アンサンブルアンテルコンタンポラン」

日時：5月26日（土）20時～

会場：大ホール 入場料：15€（一般）、13€（割引）、11ユーロ（会員）

内容：本條流家元にして名演奏家本條秀太郎師に古典、現代音楽を師事し、津軽三味線を長谷川裕翔に習った本條秀慈郎。最近では坂本龍一、藤倉大のアルバムにも参加し注目を集める本條が、アンサンブルアンテルコンタンポランのソリストとともに、三味線の現代作品を中心に披露します。

コンサート「水曜日のコンサート：アルフィアン=エミール・アディティア、阿部加奈子」

日時：5月30日（水）18時30分～

会場：小ホール 入場料：5€

内容：4回目となる日仏現代音楽協会によるコンサート。ピアニストの阿部加奈子と、チェリストのアルフィアン=エミール・アディティアが、日本人作曲家による楽曲を演奏します。

コンサート「小林愛実」

日時：6月2日（土）20時～

会場：大ホール 入場料：15€（一般）、13€（割引）、11ユーロ（会員）

内容：幼少期より数々のコンクールで優勝し、2015年には第17回シヤン国際コンクールにおいて日本人で唯一のファイナリストに残るなど、世界的な活躍を見せるピアニスト・小林愛実。今最も注目を集める若手日本人ピアニストの演奏をぜひお見逃しなく。

ジャズコンサート「音楽の日：新倉壮朗、バラ・デ」

日時：6月21日（木）20時～

会場：大ホール 入場料：入場無料

※チケットは当日19時頃から配布開始の予定です

内容：ダウン症に生まれるも、豊かな音感、リズム感を持ち、アフリカの太鼓であるジャンベやサバールなど、様々な楽器を操りパワフルな演奏を行う新倉壮朗。ジャズピアニスト・山下洋輔をはじめ、その表現に魅了された様々なアーティストとコラボレーションを続ける新倉が、ジャズサクソ奏者の仲野麻紀が率いるバラ・デと披露するセッションをどうぞお楽しみください。

【講演会・セミナー・シンポジウム】

「カミュ、アルジェリア…そして日本」

日時：5月22日（火）18時～19時半

参加費：予約制・無料

内容：「トランスフィア（超域）#6 米田知子 アルベール・カミュとの対話」展関連講演会。カミュ研究会会長、ヴァランシエンヌ大学名誉教授であるアニエス・スピケル氏と、日本カミュ研究会会長、奈良女子大学名誉教授である三野博司氏が、カミュを巡って対談を行う。仏語講演会。

【日本酒セミナー・試飲会】

日時：6月2日（土）15時～17時

会場：小ホール及びレセプションホール 入場料：15€、MCJP会員12€

内容：恒例の日本酒試飲会。日本酒を分かりやすく解説した後、蔵元たちが自慢の酒をふるまう。仏語セミナー（一部日本語、仏語逐次通訳付）。

【松本零士先生講演会】

日時：6月7日（木）18時～19時半

会場：大ホール 入場無料・予約制

内容：フランスにおけるJETプログラム30周年記念事業として、漫画家・松本零士先生をお迎えし、講演会を実施する。

【森田真生 x フランソワ・ジュリアン対談～普遍性と多様性の共存】

日時：6月28日（木）19時～

会場：小ホール 入場料：事前予約・無料

内容：哲学者、中国哲学・古代ギリシャ哲学研究者フランソワ・ジュリアンと、独立数学研究者・作家森田真生が、「普遍性と多様性の共存」をテーマに対談する。日仏同時通訳。

【日本酒とチーズ】セミナー・試飲会】

日時：7月3日（火）17時～20時

会場：小ホール及び地下3階フォワイエ 入場料：20€

内容：人気仏人女性ブロガーのマリオンが日本酒とフロマージュのアバンチュール（カップリング）の魅力を紹介。また、第2回Kura Masterの受賞式も行い、セミナー後は、受賞日本酒ベスト100本とフロマージュのアバンチュールを試飲・試食体験できる。

【プロジェクトコンクール本選】

日時：5月26日（土）15時～

会場：第5回を迎える本大会は、フランスの若者が日仏交流の発展をテーマとしたプロジェクトを発表。入賞者は今年の夏におこなわれる訪日研修に参加し、企業のものづくりの現場を見学したり文化体験を通じ、それぞれの企画をふくらませてゆく。

【ワークショップ、他】

うちわ作りワークショップ

日時：6月16日（土）子ども・親子向けセッション14時～15時半、大人向けセッション16時半～18時

参加費：子ども・親子向け SOLO20€/DUO30€、大人向け 25€

内容：日本の夏の風物詩であるうちわ。グルーブストリートアート9e Conceptのメンバー、オリヴィア・ドゥ・ボナアーティストがオリジナルうちわ作りワークショップを開催する。子どもから大人まで楽しめるクリエイティブなワークショップ。

【囲碁教室】

開催日（土曜日）：5月12・19・26日、6月2・9・16・23・30日

<上級>14h30-16h <全レベル>16h-17h30

受講料：10回コースに対し50€、MCJP会員及び18歳以下割引35€

【裏千家茶道-茶の湯】

毎週水曜日（6月27日まで） 参加費：一律7€

【裏千家茶道教室】

開催日（水曜日）：5月16・23日、6月6・13・20・27日

入門「春」コース 17時15分～18時及び18時～18時45分

受講料：8回コースに対し88€、MCJP会員割引76€、学生（26歳以下）割引64€

【表千家茶道-茶の湯】

開催日（土曜日）：5月19日、6月16日、14時、15時、16時

参加費：10€

【表千家茶道-立礼】

開催日（火曜日）：6月26日までの火曜日、17時半～19時半

受講料：10回コースに対し130€

【生花教室】

小原流：火曜日 初級12時半～14時、

中級14時半～16時：5月19・26日、6月5・12・19日

草月流：初級13時～14時半、中級15時～16時半：5月17・31日、6月7・28日

池坊流：水曜日 初級及び中級18時～19時半：5月16・23日、6月6・13・20日

【書道教室】

開催日：6月28日までの木曜日 18時～19時半

受講料：10回コースに対し200€

【布ぞらりワークショップ】

開催日（金曜日）：5月18・25日 15時～18時

受講料：2回コースに対し45€

【日本文化体験アトリエ】

日本文化を垣間見ることができる体験アトリエです。

お道具は全て貸し出し制です。

※登録権利は各分野一回のみとなります。

いけばな：

開催日（土曜日）：5月19・26日、6月2日 16時～17時半

受講料：60€/3セッション1コース

■日本語事業部では、フランスの日本語学習者、日本語教師の方、そして広く日本語教育に関心をお持ちの方々にご参加いただける、さまざまな日本語教育事業を行っています。

【お問い合わせ先】

教師相談：nihongo.contact@mcjp.fr 日本語講座：koza@mcjp.fr

【日本語教師向け情報】

下記「日本語教師向け情報」ページに、会館日本語事業について最新情報を掲載しております。ご活用いただければ幸いです。

<https://sites.google.com/site/nihongomcjp/>

【教師相談】

教授法、教材、教室活動等、日本語教師が抱える問題点について個別相談に応じます。メールでのご相談も受け付けています。対応可能な範囲で随時（希望日の1週間前までに）当館日本語サイト「日本語教師向け情報」ページからお問い合わせください。料金：無料、要予約

【日本語講座】

当館では、外国語としての日本語を学ぶ日本語講座（入門～中級）を開講しています。ただ今2018年春季講座（3月13日～7月7日）を開講中です。2018-19秋季講座の詳細は以下のサイトにて順次お知らせ致します。

<http://www.mcjp.fr/fr/langue-japonaise/apprendre-le-japonais>

※すでに日本語を学習している方は、プレースメントテストを受験していただき（無料）、レベルに合うおすすめクラスをご案内します。お申し込み、お問い合わせは「日本語講座」までお願い致します。

当講座は、国際交流基金が開発した日本語教材『まるごと 日本のことばと文化』シリーズを使用する、JF日本語教育スタンダードに準拠した講座です。教材についての詳しい情報は下記サイトをご参照ください。

<https://www.marugoto.org/>国際交流基金関西国際センターでは、日本語eラーニングや学習者コミュニティなどが利用できるサイト「みなと」を開発しており、「まるごと」をオンラインで学習できるコース（A1～A2.2レベルが開講中）を始め、多彩な日本語オンラインコースを開講中です。<https://minato-jf.jp/>

<パリ日本文化会館の催しに関するお問い合わせ>

問合せ：TEL 01 44 37 95 01 FAX 01 44 37 95 15

所在地：101 bis, quai Branly, 75015 Paris

<http://www.mcjp.fr/>

*日本人会発行のAMICJカードの提示でMCJP会員価格の適用が受けられます。



健康予防シリーズ <4>

日頃のメンタルケアについて

サマータイムに時間が変わり、日入り時間も長くなってまいりました。この時期、日本での新学期が始まるのと同じように、新しく赴任してきた方、ご家族または、留学生など新生活をフランスで始めた方も少なくはないのではないのでしょうか？

また、長く海外生活をされている方もこの季節の変わり目に体調を崩しやすかったり、精神面で不安定になったりする事もあると思います。今回は、精神科医の太田先生からメンタルヘルスについて伺いました。

太田先生からこの時期に気をつける事、フランスの事情について

1. 地中海以北のフランスの冬は、寒くて、暗く、まるで雨期のように雨(今は雪)が多く、しかも風が強い。メンタルヘルスにとっては最悪の条件で、この時期はやはり「うつ」が多くなる。したがって、なるべく「余暇や遊び」を取り入れて、心の中を明るくしておくことが大事。また、風邪や感冒のシーズンなので、体調を崩しやすい。このため生活や仕事、学業のリズムが崩れやすくなり、「うつ」や、不安緊張に由来する自律神経失調陥りやすくなるので要注意。基礎的な健康管理が必須となる。

2. 春は「花粉症」をはじめ、アレルギー疾患とそれに関連するメンタルトラブルが起りやすい。また、双極性の感情障害(いわゆる躁鬱病)を持つ人にとっては「躁転」しやすくなる季節なので、要注意。

3. 新・赴任者と家族にとって、フランス生活の難しさは、サービス精神が皆無の生活環境と、言わなきゃ分かり合えないというコミュニケーションのギャップである。それでも、来仏して3、4ヶ月は生活の立ち上げで一杯なので、さほど感じないが、それ以降、少々慣れてきて、周りが見え始めてから苦しくなる。したがって、このパターンやプロセスを、あらかじめ知っておき、それなりの覚悟が必要である。

4. コミュニケーションギャップの最たるものが、フランス的な「議論説得型」と日本的な「以心伝心型」とのギャップである。また、日本では、こちらが自己主張せずに謙虚でも相手はちゃんと察して分かってくれるという「性善説」であるが、フランスでは自己主張して自分を解らせる努力をしなくては相手からは認知されないと「性悪説」である。オトナ、つまりよく出来た人物とは、日本では「能ある鷹は爪を隠す」タイプの人で、フランスでは「能ある鷹はそれを率直に提示する」タイプの人なのである。不言実行が美徳の日本と、有言実行でさえも覚束なく、有言不実行でも通ってしまうフランスとの相互理解は並大抵のことではありません。

心と身体をケアする方法(大人から子供まで)

*休む: 働き者の日本人は休むことは「悪いこと」となぜか関連づけています。自分を大切に、翌日の仕事でのパフォーマンス、学校での学習能力を上げる人ほど、しっかり休んでいます。休日や睡眠時間をしっかりとっていいのです。

*食べる: 忙しい日が続くと、食事の際「簡単なものでいいや、外食でいいや」と思いがちです。1日1品でもいいので自分が本当に食べたい物、体が欲しているものを必ず取り入れましょう。心が満たされます。

*運動: 軽いストレッチやウォーキングは心も体もリラックスさせてくれます。特に寝る前のストレッチは1日の高ぶった神経を落ち着かせ、心地よい睡眠に導いてくれます。

*自分を認める: 今のままの自分で十分と言ってあげます。自分の中に「ない」ものを探しがちです。自分の好きな趣味、特技、小さいことでもいいで自分の中の「ある」を探してみましょう。少しずつ心身共に抵抗がなくなり、自己評価が高くなります。

自分の気持ちを書いてみる

嫌な事、悩み事はいつも頭の中でグルグル回っています。絡まった思考を一旦紙に書くことをしてみませんか？

自分の考えていること、疑問を感じていること、悩んでいることを書き留めることにより、自分を客観視する事ができ、より正確に自分を知ることが出来ます。

どういったことで自分がストレスを感じやすいのか？いつプレッシャーを感じるのかなど、自分をよく理解することができます。また、1週間前、1ヶ月前に遡って読み返すことで、自分の成長を自分自身で認めることができます。また、面白いことに、同じ問題が繰り返されていることにも気づくでしょう。ここに問題解決のヒントが隠れているかもしれません。

思いついた事、楽しかった事、子供が発した言葉など、どんな内容でも一行でもいいので書いてみましょう。

また、自分が出来て当たり前前と比べている小さな事も書き出し、自分を褒めましょう。

そうする事で、仕事や日々の生活のストレスや自分自身への抵抗も少しは流れ、本来の自分と繋がるきっかけとなるでしょう。

携帯などのアプリケーションから自分の好きなメモ帳や日記帳をダウンロードしてみると、毎日日記をつけることも楽しくなりそうですね。

アプリ:「MY日記」は1週間前や1ヶ月前に書いた内容が自動的に出てきて、読み返すことができます。

困ったときには日本人コミュニティ(日本人会やその催し)・医療機関に相談することも大事です。コミュニティを通じて、日常でのちょっとした疑問について話し合える相手や、気の合う友だち、助け合える仲間に出会えることもあります。

邦人健康サポートの会 田名部 智恵(看護師)

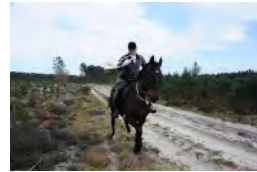
フランスの伝統的な狩猟ホルンの音楽

<2>

現在のシャス・ア・クールとしての形式が確立する前。2000年前からまだ整備されていない原始的な森で網や罠を張り、犬を放って獲物をおびき出す狩は行われ、昔は獲物も豊富でした。

ヨーロッパでは中世から猪を改良した豚肉の畜産が始まりましたが、16世紀のイタリア戦争のイタリアへの遠征によりルネッサンスの文明開化で地中海からの新しい野菜や養鶏術、香料それにより牛肉を食べるようになり、またアメリカ大陸発見により砂糖(サトウキビ)やピーマン、トマト、とうもろこし、ジャガイモなどがヨーロッパに入ってフランス料理の基礎ができました。それ以前中世の食事は山羊、蜂蜜などを使った甘酸っぱい料理だったと思われるが、上流貴族階級のはみは狩りの獲物のジビエ料理でした。宮廷がシャンティイ城、パリ近郊のフォンテーヌブロー城、ロワール地方のシャンボール城やシュベール城など狩の為の城から城へ移動しました。

中世まで食料獲得の目的の狩猟が近世に入り王侯貴族の趣味となり、近代に入って猟犬に追われる獲物とそれを狩猟ホルンを合図に追う狩人のブルジョワのスポーツ儀式としての伝統が受け継がれてきました。



2018年は日仏国交樹立160周年の年です。

私はフランス・パリの伝統的な狩猟ホルン合奏団Club Perinetに所属しています。Club Perinetはパリ市内マレ地区の城館ゲネグの狩猟博物館を本拠としています。日本人ホルン奏者で馬に乗れるのは私だけであると思います。日本でまだ知られていないフレンチ・ホルンの原型である狩猟ホルンの音色と音楽を日本に紹介できれば幸いです。

この合奏団の日本巡業公演を10月に企画しています。兵庫県の姫路と神戸、京都、静岡県の浜松、横浜、東京、千葉県松戸、柏で公演予定ですが、費用が最低900万円=7万ユーロ必要で、スポンサーを捜しております。御賛同・御援助いただける皆様、また当プロジェクトにボランティアで御協力いただける方も御連絡ください。

今年2018年6月21日木曜のFete de la Musique(音楽祭)の夜は狩猟博物館 60, rue des Archives 75003 Parisの中庭で狩猟ホルン合奏団の演奏が無料で聴けます。御問合せは takemotomotoichi@yahoo.fr 06 10 45 89 77 竹本まで。



(パリ・マドレーヌ寺院、狩りの守護神・聖ユベールの狩猟解禁のミサで。2014年11月。Photo: Gérard Hourdin)

文責: Club ANFAA (日・仏・アラブ・アンダルシア友好会)
代表 竹本 元一 www.clubanfaa.com

通 NIPPON EXPRESS

フランス日通 引越説明会
5月17日(木) 10:00~11:50
会場:とらや 定員:12名
昼食付、お土産:とらやのどら焼き付
10 Rue Saint-Florentin 75001 PARIS
最寄駅:地下鉄①⑧⑫ CONCORDE

世界日通。あなたのグローバルビジネスをサポート。

引越説明会
予約相談 引越専用ダイヤル(日本語でどうぞ)
☎ 01 41 84 63 50 弊社サイトからもお申込頂けます

フランスでも日本でも日通がサポートだから安心!

- 日本人による親切・丁寧な事前見積もり
- ベテランスタッフによるプロの梱包
- 梱包明細書も日本人スタッフが全て作成
- リーズナブルな料金
- 自社倉庫で24時間監視つきで安心

日本はもちろん他の国への引越しもお気軽にご相談下さい。

連絡先: nittsu.paris@neur.com www.nipponexpress.com/moving/fr/



より正確に、より易しく、より詳しく！
各種トラブルに専門家が答える

Plafond de Sécurité Sociale, SMIC, MG

- Sécu (2018年1月1日-12月31日) 月額：3311 年額：39732
- SMIC 時給：9.88 月額：1498.47 (週35h労働)
- MG 3.57

*単位はユーロ

滞在相談室からの報告：

PUMA(旧CMU-BASE)と学生滞在者、VISITEUR滞在者 (2)

PUMA(旧称 CMU-BASE)はSECURITE SOCIALE (社会保障。通称SECUセキュ) の中の健康保険のみを対象にした保険制度です。セキュ健康保険です。

健康保険=ASSURANCE MALADIE MATERNITEは、SECUセキュの中の主要保険です。もう一つ、セキュの中の主要保険にASSURANCE VIELLESSE (年金保険) があります。セキュは健康保険、年金保険、その他(死亡・労働不能・労災、) など諸保険の総称です。PUMAはそれら諸保険の中で健康保険のみを扱っています。

さて、前章では、28歳以上の学生のPUMA登録・加入について説明しました。今回はVISITEUR滞在者についてです。

1. VISITEUR滞在者とPUMAへの登録・加入に当たっての問題点

PUMAは、CMU-BASE制度終了後、ほぼ2年近い空白を経て、2017年10月にスタートしましたが、基本的仕組みは、CMU-BASEと変わっていません。PUMAへの登録・加入はCMU-BASEへの登録・加入事情と変わっていないと見ています。

VISITEUR滞在者でCMU-BASEに登録・加入し、これを利用されている例は相当数ありますが、これまでの事例から、登録・加入に当たっての問題点を整理しておきます。

- (1) VISITEUR滞在許可証の問題
- (2) 収入と保険料の問題
- (3) 健康保険 (VISITEUR滞在許可証更新の際の) としてのCMU-B (現PUMA) (とりわけ、パリの場合)

以下に、ひとつずつ追って見ていきます。

2. (1) VISITEUR滞在許可証の問題

PUMAへの加入資格は、「3か月以上フランスに「安定して (STABLE)」、「定住的に (REGULIERE)」滞在中であること、とされています。

一方、3か月以上の安定、定住的滞在は、外国人の場合は、滞在許可証を所持していること (SECU法R111-3 1条) とされています。そして、2017年5月10日付令 (ARRETE) で有効な滞在許可証リストがズラリと列記されています。これは、2016年11月1日付で滞在許可証関連法が大きく変わり、新滞在許可証、複数年滞在許可証などが設置されたので、有効な滞在許可証の「見直し」になったのでしょうか。その有効な滞在許可証リストの中にCARTE DE SEJOUR TEMPORAIREが入っています。VISITEUR滞在許可証の種別はCARTE DE SEJOUR TEMPORAIREなので、有資格です。

また、在日フランス大使館で取得してきたVLS-TS(VISA DE LONG SEJOUR - VALANT TITRE DE SEJOUR =滞在許可証に相当する長期滞在VISA。滞在初年度用で、次年度から滞在許可証になります)もOFII (移民局) でのVALIDATION (VISAの有効化手続) が終われば、そして入国から3か月以上経過していれば有資格です。窓口で「VISITEURはTOURISTE(旅行者)だから登録・加入できない」とされた例がありますが間違いです。La carte de séjour temporaire délivrée à l'étranger qui apporte la preuve qu'il peut vivre de ses seules ressources et qui prend l'engagement de n'exercer en France aucune activité professionnelle porte la mention " visiteur ". (自己財源で生活し、この地フランスでは職業活動に従事しないことを誓約する外国人には滞在許可証VISITEURが発行される)。

以下、次号
文責 滞在相談室 担当 岡本宏嗣

在仏日本人会女声コーラス
みもざ
第32回定期演奏会
2018年6月10日(日) 開演16時30分
「日本再発見」
曲目
ユターイ、カザルス
高田三郎による宗教曲
日本の歌
池辺晋一郎<江戸の風>より
指揮：寛 明絵
ピアノ、オルガン：高尾 明子
ハープ、チェロ (特別出演)
Eglise Notre - Dame de Compassion
Place du Général Koenig 75017 Paris
Métro N°1/ RER C : Porte Maillot
入場無料

パリ日本語補習校説明会

2018-2019年度入学生対象
5/26・6/2(土)
10h~11h30
会場：Ecole St. François
20 Av. Bugeaud 75116
Paris
詳しくはHPをご覧ください。
parisnihongohoshuko.com/

2018年
理事会・総会のお知らせ
日時：2018年6月21日 (木)
16時30分~18時30分
会場：Maison des associations
14 avenue René Boylesve
75016 Paris
(メトロ：Passy)

『天才棋士 加藤一二三
挑み続ける人生』
加藤一二三 著
日本実業出版社 刊

パリ・ジュンク
@JunkuFr
日仏新刊情報、入荷情報
つぶやいています。

営業時間 10時~20時 月~土

Librairie japonaise JUNKUDO
18 rue des Pyramides
75001 Paris France
Tel: 01 42 60 89 12
Mail: info@junku.fr

おすすめ新刊



『革命』
エマニュエル・マクロン 著
山本知子 訳
ポプラ社 刊



文化教養学園幼稚園パリ分園

1981年開園。日仏の文化にふれながら豊かな情操を養います。
3年保育。2才児特別クラス。
水曜クラス。各種幼児教室も併設。

10 Rue du Bouquet de Longchamp 75116 Paris
TELFAX 01 4553-7895
お問い合わせは雁金まで
http://www.bounkakyoyparis.com/

日本人会活動案内 -各種相談室・講座・活動-

各種相談(会員のみのみ)

*要予約(電話に限る): 01.47.23.33.58

法律相談(フランスの法律問題)(相談料5ユーロ*)

5月19日(土) 15h~。月に1回、ラメール弁護士が担当。法律上のトラブルを抱えている方は、必ず関係書類を持参ください。相談内容は職業上の守秘義務により厳守されます。予約は相談日の1ヶ月前から受け付けます。

法人相談(当会法人会員のみを対象)

上記の法律相談時に、法人業務に関する法律上のアドバイスを受けることができます。

滞在相談

5月15日(火)、5月31日(木)、6月14日(木)

滞り・労働・商業の3許可、自由職業(PL)、滞り身分の変更、SECURITE SOCIALE、フランスの年金/日仏社会保障協定など各種ジャンルの相談に応じます(関連書類がある場合は必ずご持参ください)。

健康相談(予約は2週間前までに)

お問い合わせください。日本語の堪能なDOUIEB医師(内科・産科)担当。

保険相談

6月5日(火)

住宅・自動車から疾病・老齢保険まで専門家があらゆる相談に応じます。毎月第1火曜日

無料メンタル・カウンセリング

毎月第3金曜日10h~17h

場所: 邦人医療相談室 59, Bd. Victor 75015 Paris

担当: 太田博昭医師(精神科)

カウンセリング希望の方は直接TEL:01-4533-2783に予約を入れてください。なお上記の日時以外のカウンセリングは有料です。

日本人会子ども発達相談室

子どもの発達に関する相談に応じます。

相談日: 毎月第1・第3土曜日 9h30~12h00 会場: 日本人会

相談員: 認定心理士 折口志都、臨床心理士 関口弥希。kodomofr@gmail.com

クラブ活動

ふらんす俳句会

毎月第2日曜日14hより定例会、パリ国際大学都市「日本館」にて。有季定型を基調に句作の楽しみを味わっています。1回目の見学無料。

連絡: 橋本 勝義 メール: yamatobito_motokatsu@yahoo.co.jp

子ども図書館

毎週水曜日15h~17h。日本語児童図書の貸出・返却は随時。入会金2ユーロ

S.O.S.ママクラブに入会しませんか?

母親間の親睦を図る相互託児システムのクラブ。入会申込書は日本人会へご請求ください。TEL 01-47-23-33-58

女声コーラス「みもざ」

仲間とハモって、楽しいひとときをすごしませんか。

日本の歌、ミサ曲など。毎週火曜日14h~16h30、パリ17区ノートルダム・デ・コンパッション教会にて。frmimosas.exblog.jpを参考に。

連絡TEL 06-76-41-79-61(長谷川)、メール:mimosasfrance@gmail.com

日本人会アーティストクラブ(NAC)

日本人会会員の美術系アーティストならどなたでも入会可。年会費16ユーロ。NAC月例親睦会 毎月第1木曜日18h~20h。飲み物代各自負担。詳細は日本人会までお問い合わせください。

マロニエの会

毎月第2火曜日15h~18h茶話会、第3日曜日&第4水曜日14h30~国際大学都市「日本館」で月例会。会報を年3回送付。年会費15ユーロ。連絡TEL: 01-46-58-57-99(安本)

01-49-15-09-73(二口)

ソフトボール大会

春秋の年2大会あり。年齢・性別・国籍に関係なく、個人またはチームでの参加可。

連絡: 実行委員長 大八木伸泰 TEL: 06-22-74-84-54

キッズテニス

ARJ16 Tennis Club (Stade Henry de Montherlant パリ16区)

毎週月、火、金曜日 小学生から高校生まで11クラス

毎週木曜日 ママクラス 2クラス

お問い合わせ amicalejaponaistc@yahoo.fr

各種講座

書道同好会

毎週木曜日の16h~17h30 参加費: 月20ユーロ 代表: MARTIN安本年子

TEL: 01-46-58-57-99 国際大学都市「日本館」で15h30~17h30

くもん日本人会教室

水曜日14h30~17h20 土曜日10h30~14h30 詳細はTEL: 06-5252-2801(石川)

フランス史講義

毎週月曜日の15h30~17h

10回完結コース。270ユーロ。

3名参加から催行。

会場: 日本人会 詳細・申込み: takemotomotoichi@yahoo.fr(竹本)

パリきものレッスン 入門コース

毎月第2・4 土曜日15h00-18h00、40ユーロ/回。

着物の着装を初めての方から楽しく学べるコースです。

講師: 山田美佳 問合・予約 Tel: 06 82 68 87 35 mika.france@icloud.com

於 日本人会、定員4名、HP www.paris-sodo.com

お持ちいただくもの: 1.肌襦袢 2.長襦袢 3.腰紐(4本) 4.衿芯 5.伊達締(2本) 6.着物 7.襟留め 8.コーリンベルト 9.帯 10.帯板 11.帯枕 12.帯揚げ 13.帯締め 14.足袋 15.タオル(2枚)

※着物や帯・小物などの貸与可

シャンソンDidier教室

第2・4土曜日16h15~17h45

場所: パリ国際大学都市・日本館

住所: 7, Boulevard Jourdan, 75014 Paris

年会費100€ レッスン1回8€(非会員は15€)

連絡先: chtanaka@orange.fr

01 4329 5235 / 06 0383 2674 (田中) 01 4229 1072 (山口)

パソコン教室

連絡先: シュークルキューブ テクノロジーズ 担当: 佐藤 TEL:01-45-20-86-81

FAX:09-59-81-59-63 メール:education@sucrecube.fr

http://www.sucrecube.fr

太極拳・気功教室

上・中級クラス 日曜17h~18h 初級クラス 日曜18h~19h 会場: 54rue Emeriau 75015

Paris 参加費: 40ユーロ/月4回。非会員も参加可。但し45ユーロ/月。太極拳・気功の他に簡単に見つかる針、マッサージのツボ探し、健康自己管理の知識等も指導。講師/連絡先: ラン光旭

(パリ第6大医学大学院利気功・太極拳講師)

TEL:06-69-43-54-45 メール:rangx@yahoo.co.jp

健康と美・ウォーキングレッスン

元パリミラノ東京コレモデル/現役モデルによるウォーキング・写真のポーズ・メイクアップ・Before & Afterなどニーズに合わせた個人レッスン。(コース3回会員270ユーロ・非会員別途料金) 詳細はお問い合わせください。講師: 北幸子 (Master Models,Oasis Styling) facustudio@gmail.com TEL:09-50-61-46-44

フランス語朗読会

参加費: 週1回1時間8ユーロ。1回目は無料。5回を1サイクルとし、2回目までにあと5回分(40ユーロ)をまとめてお支払い。スカイプでの受講も可。(詳細はお問い合わせください) 場所: Place Monge界隈(パリ5区) 時間: 水15h30~16h30上級、金15h~16h中級、金16h15~17h15。

お問い合わせ: ch.tanaka@orange.fr(田中千春)

子供のための習字教室

土曜クラス: 毎週土曜12h~13h、13h30~14h30。場所: 日本人会 授業料: 月毎に前納払い(1回15ユーロ)(日本人会会員料金)。入学随時受付。

お問い合わせ: 六藤佳世子 06-22-53-74-18 kayoko94000@yahoo.co.jp

日本館茶の湯同好会

場所: 国際大学都市『日本館』

稽古 月3回月曜日14h30~18h30 参加費10ユーロ

茶の湯の会 随時

初心者向稽古 土曜日午後

詳細はメールにてお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。(高木宗悠) nihonkan.cyanoyu@gmail.com

成人学習者向け日本語講座

第2、第5土曜日10h00~12h00 Faux débutantのクラス 会場: 日本人会 問い合

わせ&申し込み: nihongocafe022015@gmail.com

ヨガ教室

日時: 月曜日10h30~11h30、火曜日10h30~11h30/19h~20h、木曜日16h~

17h 会場: パリ7区 対象者: 全てのレベル 参加費: 要問い合わせ

講師: ラロッシュ・アメリ 問合わせ・申込み: larocheamelie@gmail.com(日仏)

※在仏日本人会法人会員名簿は、インターネット・サイトに掲載されています。

日本人会ホームページの次のリンクをご利用ください。

http://nihonjinkai.net/hojin_list/



日本の企業と個人向けに企業、災害、賠償、
運輸、医療、その他保険のことなら
何でもランボーラボロスへどうぞご連絡下さい

91, rue Saint-Lazare 75009 PARIS
TEL.01.53.32.20.00 まで
FAX.01.42.85.04.65



Arnaud Beltrame
en février 2018.

M アルノー・ベルトラム (Arnaud Beltrame) 大佐の話*を聞きましたか。
E イスラム過激派のテロリストに殺された憲兵(警察と並んで治安・警察活動を行う)ですね。
M 事件の流れが、分かりますか。
E 人質の身代わりになった、と聞いていますが。
M そうです。彼の行為はフランスで大きな反響を呼びました。英雄または聖人として見られています。
E しかし、任務についているとき、警察や憲兵や兵隊が殺さ

れることは珍しいことではないでしょう。

M でも自分の意志で人質の身代わりになることを選ぶ人がほとんどいません。

E 人質を救うために自分の命を犠牲にした、と言えますか。

M 奥さんは、彼は憲兵としてだけではなく、キリストの弟子として行動した、と話しています。

E どうしてキリストの弟子と言えるのですか。

M 彼の行為は憲兵の任務を超えています。キリストの弟子である、つまり、見知らぬ人のために命を捧げる覚悟ができていたのです。

E キリスト教の犠牲の意味ですか。

M そうです。アルノーの行為は、ちょうど、教会がキリストの犠牲、つまりキリストの死と復活を記念する週でした。人のために命を捧げることが最大の愛だ、とキリストが言っています。

E でも憲兵だから、テロリストから武器を取り上げることができると思っていたかも知れません。

M かも知れませんが、殺される可能性も大きいと知っていました。

E イスラム過激派集団のテロリストは、我々は死を恐れていないから西洋に勝つ、と言っていますが、アルノーも死を恐れていなかった。



Michel BRUNEAU

(ミッシェル・ブリュノー 会友)

当会フランス語講座講師

1978~98年日本に滞在 元上智大学講師

M しかし、大きな違いがあります。テロリストはできるだけたくさんの人を殺すために自分の命を犠牲しますが、アルノーは人を救うためです。

E つまり最大の憎しみと最大の愛の違いですね。

M だから、キリスト教の精神から離れた、我々の利己主義の社会に、大きな反響を呼び起こしました。

E アルノーは、騎士として、聖人として行動しました。

M 子どものため命を捧げる父親や母親は尊敬されます。今回は、見知らぬ人のため、ただスーパーのレジの女性のために、命を捧げたのです。

E 多くの人がコルベ神父(Père Kolbe)のことを思い出すでしょうね。このポーランドの神父はアウシュヴィッツで死刑囚の身代わりになることを選びました。

アルノーにこんな行動を取らせたのは、カトリックの信仰ですか。

M アルノーの生まれた家庭は宗教に無関心でしたが、十年ほど前に人生について考え、彼は敬けんなカトリック信者となりました。復活と永遠の命を信じていないとしたら、彼は同じ行動を取ったでしょうか。

E とにかく、彼は、人生について、価値観について、考えさせてくれます。彼の行為は、フランスに大きな影響を与えるでしょう。

M だから、大統領は、アルノーはジャンヌダルクのようなフランスの英雄だと言ったのです。

E 見かけによらずジャンヌダルクの精神はまだ生きています。

*3月23日オード県トレブでのスーパーでの立てこもりテロ事件で、アルノー・ベルトラム中佐(当時)は、女性の人質の身代わりとなり、犯人の頸部への刃物と銃撃にて重傷を負い、数時間後に死亡した。

*写真はwikipediaより転載



Maximilien Marie Kolbe
1894-1941

手づくり姫人形<絆(lien)>をフランスのテロ犠牲者へ

4月19日片川会長からAFVT*のサン・マルク会長に300を越える姫人形が手渡されました。

この300の姫人形にはそれぞれの表情があります。

姫人形は、フランスのテロの被害者や遺族のために、宮城県南三陸町の東日本大震災被災のご婦人方によって作られたもので、映画監督の阪本順治氏を通じてフランス在住の小笠原尚子会員のもとに送られ、小笠原会員同席のもと片川会長からAFVTに渡されました。

6月には、テロの被害者やその遺族に姫人形が直接贈られることになっています。

*AFVT(Association française aux victimes du Terrorisme)は、テロの被害者やその家族などへの心身両面でのケア・サポートを目的に設立されている団体です。



姫人形<絆(lien)>



片川会長とAFVTのサン・マルク会長



日本人会 料理教室

食材の買い方から使い方で丁寧に指導
無理なく作れる家庭料理

5月18日(金) 5月のフランス料理

- ・ベトラープの冷たいスープ
- ・ラングスティンのナーージュ
- ・パンタードのプレゼ
- ・フレジェ (フランスのいちごケーキ)

時間: 10h30-14h30 料金: 50ユーロ ワイン・チーズ付 (日本人会会員45ユーロ/ 会員番号をお伝えください)

<<4名以上から催行>>

(キャンセルは前日19時まで、それ以降は10ユーロのコピー代要)

お子さん連れOKですが、料理は食べられません。(厳守のこと)

講師: 大槻奈保子 予約: Tel. 0613260554 cheznahoko@orange.fr

FEHRENBACH DRIVING SCHOOL



=外国人向け自動車教習所=
英語・フランス語・日本語

32年の実績

- ・フランス自動車免許の取得
- ・右側通行運転の実習

53 boulevard Henri Sellier 92150 SURESNES

Tel. 01 45 06 31 17 (代表) / 06 20 63 75 31 (日本人係)

fehrenbach@frenchlicense.eu
www.frenchlicense.eu

AmicJカード提示で料金10%引き



終(つい)のデザインのススメ

己の最後を決めるための
日本における相続・遺言の基礎知識(26)
(日仏間も視野に入れて)

遺言の準備 ~その2~

前回の遺言の話の続きです。自筆証書遺言、秘密証書遺言、公正証書遺言の3種類を年齢が上がるのにあわせて活用を、との話をしました。そこでまずは、自筆証書遺言についてみてみます。

◆「自筆証書」遺言は、読んで字のごとし
日本民法の第968条(自筆証書遺言)第1項は、次のように規定されています。「自筆証書によって遺言をするには、遺言者が、その全文、日付及び氏名を自書し、これに印を押さなければならない。」つまり、自分(遺言者)が、自分の手(自筆)で文章の全部を書き、日付と氏名を書き、そして自分の「印鑑」を押すことで、はじめて法律上有効な遺言となります。

日本らしく、最後に印鑑が押されていることが法律上必要とされているので、単に日付と氏名を記載しただけでは死亡時の遺産の整理に使える有効な遺言にはならないことに注意が必要です。住所の記載は法律で求められていませんが、個人の特定という実務的な観点から、記載することをおすすめします。

◆意外と知られていない、自筆証書遺言の訂正方法
同じ民法第968条第2項に、この自筆証書遺言の正式な訂正方法が定められています。「自筆証書中の加除その他の変更は、遺言者が、その場所を指示し、これを変更した旨を付記して特にこれに署名し、かつ、その変更の場所に印を押さなければ、その効力を生じない。」人間、誰でも間違えます。特に長い文章を書くとき、誤字脱字があったり、後で読み返すと内容がおかしいなどはよくあります。遺言でこれを法的に正しく訂正するには、紙の余白部分などに、何行目の何字を何字削除し何字加入した、という風に、変更箇所を「特定」して署名をし、さらに変更した箇所自体に印鑑を押す必要があります。さもないと変更したことにはならない、ということです。単に二重線を引くその上に押印して訂正した文を新たに書けばよい、というものではありません。ですから、自筆証書遺言を準備するときには、ココロの準備も大事ですが、やはり「下書き」をキチンと作る必要があると考えます。訂正方法がさほど簡単でないので、できるだけ間違いの無いよう、下書き時点を内容を吟味し、丁寧に清書するのが良いでしょう。

◆パソコンで作成した自筆証書遺言は、無効
自筆証書遺言ですから「全文自筆」となると間違っではいけない!と多少緊張するかもしれませんが、パソコンで作成すればいいのでは?と思われるかもしれませんが、これは、完全アウト!です。遺言は「法律行為」ですので、法律に従った方式で作成されたもののみが有効です。下書き時にパソコンで作成して、それに日付と署名と押印をして保管しておいても、それが有効になることはありませんので、気をつけましょう。

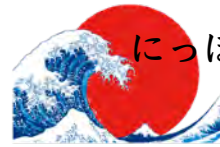
◆フランスにも同じようなタイプの遺言がある
フランス民法(Code Civil)にも自筆証書遺言(Le testament olographe)があり、次のように規定されています。Le testament olographe ne sera point valable s'il n'est écrit en entier, daté et signé de la main du testateur : il n'est assujéti à aucune autre forme.

日本と同じく、全文を自筆で記載して日付と署名したもの以外は有効でないようですね。このタイプ(自筆証書)の遺言はやはりパソコンでの作成は無効であり、日本との違いは、「印鑑」の有無くらいで、サインが印鑑代わりということではほぼ同じスタイルです。

フランス在住の皆さんは、このフランス方式の遺言の活用でも構わないとも思われますが、いずれにしても、自筆証書遺言は、その実行(遺言者死亡時)の際に一手間必要なのと、保管の問題があります。これはまた次回以降となりますが、メリット・デメリットをよく理解して、それぞれの遺言を活用していただければ、です。



司法書士 桑瀬 登起子(くわせ としこ 会員)
Consulting Office 桑瀬
TEL: 03-3354-0445/FAX: 03-5363-8971
〒160-0008 東京都新宿区三栄町7-3-202号



にっぽんの底力 -法人会員紙上見聞- ④

青山フラワーマーケット パリ支店

はじめまして。
青山フラワーマーケット パリ支店、伯野智司と申します。
青山フラワーマーケットは、1993年に東京・青山からスタートしたフラワershopp。

Living With Flowers Everydayをコンセプトに、花や緑に囲まれた心ゆたかな生活を提案し続け、今では日本国内で約100店舗になりました。
<https://www.park-corp.jp/our-business/>

一人でも多くの人に花のある生活を送っていただきたいという想いで、2015年、このパリのrue du BACにオープンいたしました。

弊社は日本でパリのマルシェの風景をイメージし、店づくりに臨みました。そして本場パリでのチャレンジとなります。お花を飾る習慣は、日本より定着しているこの街、海外に出店するのであれば、まずパリでと意気込んで参りました。1年目は文字通り、無我夢中、試行錯誤。当初1年目は店頭と並ぶ小さなブーケ(ライフスタイルブーケ)に、お客様からいいアイデアだねというお言葉はいただけるのですが、なかなか購入まではいたりませんでした。近所の方々からまずは3年だよと優しいお言葉をいただきながら、毎日、小さなブーケを規格、価格、ネーミングを練り直し、一生懸命、願いを込めて作り続けました。今では、他のカルティエから2個、3個と小さなブーケを求めてきてくださるお客様も増えてきました。

2年目は日本で生産されたお花をパリへと、日本産の桜、スイトピー、グロリオサなどを店頭販売だけではなく、ランジス市場に出荷します。特に、日本産のスイトピーはパリのお花屋さんにも評判がよく、好評でした。近所の方々の協力もあり、7区の施設をお借りして、日本の花をつかった講習会も盛況でした。パリの方々の日本に対する造詣の深さにも感動しました。毎日店を感じることで、先人の日本のおかげで日本に対し、良いイメージを持っていただいていると実感します。日々、感謝しております。その思いを、伝え、受け継いで行きたいと思えます。今年3年目を迎えます。5月にはロンドン店オープンも決まりました。パリに出店したことで世界が近くにあることを感じ、世界の一員としての自覚が芽生えました。新鮮で興味深い毎日過ごしております。青山フラワーマーケットがこの街の風景の一つとなり、またお花を通して、日本の文化を伝える一助となるよう精進して参ります。皆様のご健勝、ご活躍を祈り、今後ともご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。



ヨーロッパでの和紙にまつわるお話 <2>

~オランダ東インド会社とレンブラント~

坂本昭二(龍谷大学/Centre de Recherche sur la Conservation)

ポルトガル船に続いて、1600年にオランダ商船リーフデ号が日本にやってきます。これを契機として1609年にはオランダ東インド会社が長崎の平戸に商館を開設(1641年に島に移転)し、日本との貿易が始まりました。ところで、先行して日本で活動していたポルトガルやスペインですが、キリスト教の布教を警戒した江戸幕府の鎖国令によって日本から締め出されています。従って、西洋の国々の中では布教活動を行わなかったオランダだけがこれ以降幕末に至るまで日本との貿易を続けることができました。この間の出来事は歴代の商館長が記録した日記に克明に記されており、貿易で扱われた品目や価格も記載されています。この貿易の主要な品目は絹製品や銀などでしたが、それ以外にも多種多様な品々が扱われており、その中には和紙の記述もいくつか見つかります。従って、17世紀に和紙が長崎の出島から輸出されていたことはわかるのですが、この記録には「日本の書写用紙」などと記述されているだけでどのような和紙が輸出されていたのかがはつきりしません。さて、出島から輸出された和紙はポルトガル人が好んで用いた鳥の子紙(雁皮紙の一種)だったのでしょうか、それとも一般に普及していた楮紙だったのでしょうか?この疑問にはレンブラントの作品が答えてくれそうです。

一方のオランダでは東インド会社によって東洋から持ち込まれたエキゾチックな品々が多方面に渡って影響を与えていました。当時活躍していた光の魔術師レンブラント(1606-1669)もその影響を受けた一人で、彼は油絵だけでなく銅版画作品も多数残しているのですが、銅版画制作においては様々な種類の紙に印刷していたことが知られています。筆者が高解像デジタル顕微鏡を用いてパリにあるフランス国立図書館とクストディア財団が所蔵するレンブラントの銅版画の紙を分析したところ、ヨーロッパ製の紙の他に鳥の子紙と見られる雁皮紙に印刷されている銅版画作品も多数あることがわかりました。雁皮紙は日本でしか作られていませんので、レンブラントが当時の日本の雁皮紙を手に入れていることになりました。彼の工房があった港町アムステルダムは東インド会社の本社もあったところで、彼はこの会社の役員らとも交流があったことが知られており、出島からアムステルダムに渡った和紙である雁皮紙(おそらく鳥の子紙)が彼の手に渡ったとしてもまったく不思議ではありません。レンブラントの作品は雁皮紙が出島からアムステルダムに輸出されていたことも物語ってくれています。



クーブラン生誕350年・特集2018年

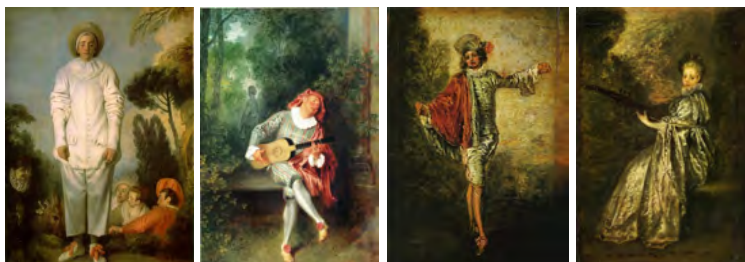
クーブラン一族について <2>

記譜と奏法の相違は言葉の書き方と実際の発音が異なることと似ているとフランソワ・クーブランは1716年に《クラヴサン奏法》を出版した時、「装飾記号解説」について具体的に述べました。フランス語の表記綴りと発音の相異は他国語に比べると甚だしく、日本語の旧仮名遣いも同様でしょう。私はこの旧仮名遣いを読み書き出来ます。一時、フランスでも表記発音を一致させる試案が出た時、フランス語のアイデンティティを失うと猛反対ができました。「フランス国」の意識と標準的フランス語の成立は歴史的に一致します。ローマ帝国に征服されたガリア地方で俗ラテン語からパリ周辺オイル語“langue(s) d'oïl”と南部オック語“langue(s) d'oc”と地中海沿岸カタロニア語に分かれます。1539年にフランソワ1世のヴィレール=コトレ勅令“Ordonnance de Villers-Cotterêts”でラテン語の公文書をオイル語使用とオック語禁止とします(部分的に現在も失効していない法としてフランス最古)。12世紀に吟遊詩人トルバドゥール活躍で文芸語として発達したオック語は第4回十字軍に乗じたアルビジョワ十字軍(1209-42)で北部諸侯に南部諸侯は壊滅。現在の“oui”はオック語で“oc”でした。フランス南部地域のラングドック(Langue d'oc)はその名残です。ゲルマン人が建国したフランク王国の流れをくむフランス王国系図はメロヴィング朝、カロリング朝のカルル大帝・シャルルマーニュ(747-814)に続くユグ・カペ朝から数えます。ルイ16世が王位剥奪後「ルイ・カペ」、マリ・アントワネットを「カペの寡婦」と呼ぶのは蔑称とは限りません。フランス王室は「ゲルマン人建国」を強調する意味で王妃を「国外出身」と婚姻、征服被征服民と区別します。ローマ教皇に勝利し、レオナルドダヴィンチをミラノから連れ帰ったフランソワ1世の芸術愛好嗜好は政策として、ルイ14世で集大成を迎えます。レオナルドダヴィンチはパトロンのフランソワ1世の膝の上で永眠しました。「独立問題」の危惧からシラク大統領は「言語保護条例」にサインを拒否したように言語は「言霊」の重みがあります。

ルイ14世に見出されたクーブランは宮廷オルガニストを3ヶ月の交代勤務、残りをサンジェルヴェ教会オルガニストの勤務、クーブランは作曲と楽譜作成に全ての時間を費やします。1700年以降、ヴェルサイユ、フォンテヌブロー、ソーの宮廷演奏会に出演、国王室内楽団常任クラヴサン奏者 ordinaire de la musique de la chambre du roi pour le clavecin 就任、宮廷作曲家として室内楽、王室礼拝堂用宗教音楽を手掛ける《王のコンサート Concerts royaux (1722)》《趣味の和 Les goûts-réunis(1724)》を出版。トリオ・ソナタ《神聖ローマの人 L'impériale》のへ長調ロンドーは特に優れ、バッハがオルガン曲に編曲(BWV587)しました。官僚王とも言われ、政務に励み、芸術的感性の優れたルイ14世の崩御と続く摂政時代の浮薄な雰囲気真面目で勤勉なクーブランは馴染めず、宮廷演奏家と王族の教育は続けますが、作曲と出版に力を注ぎ、1723年頃から体力の衰えを自覚、従弟ニコラ(1680-1748)を助手にして、後継教育を施します。結局、ニコラの孫時代のフランス革命でクーブラン家は絶えます。教会の様々な運命を物語る正面の「楡」は革命やパリコミューンで切り倒されては、植え替えられ、建物の窓鉄柵に象徴としてモチーフが彫り込まれ、この界限、サンジェルヴェ教会を巡る市庁舎からマレ地区での散策、楡の街路樹が現在でも心が潤います。

クーブランは息子2人と娘2人の子供を授かり、次男は夭折、長男フランソワ=ロラン(1708-35?)は出奔、軍人で、遺産相続の財産目録作成時に現れず、署名者名簿にもありません。娘2人、マリ=マドレーヌ(1690-1742)もマルグリット=アントワネット(1705-78)も優れた音楽家で女性が教会オルガニストを継ぐことは不可能でしたが、妹は1730年に女性として初めて宮廷クラヴサン奏者継承権が認められ、王女たちのクラヴサン教師も務めました。

クーブランのクラヴサン音楽の流れにワトーの絵画の筆跡と内容に深く関係があります。外面的な華やかさと裏腹に哀愁ともいえない「心奥底の痛み」がクーブランの音型を彩り、深味を見せ、16分音符の動きにも単純ではないのです。そこにバッハは気付きました。



ワトー自画像《ジル》 報われぬ恋人役名俳優《メズタン》 《冷酷な男》 《悪戯好きな女音楽家》

山崎 孝(やまざき たかし)
1937年生まれ。東京藝術大学卒業。ピアニスト。

グローバル時代のコミュニケーション

～国や文化を超えて真に信頼関係を作るコミュニケーション～

【第6回】

さてこのコラムではこれまでの私の経験体験から、グローバル人材に必要な考え方やスキルのベースとなっているものについて、私なりの考え方をお話してまいりました。そしてこれらをまとめたものが「コーチアプローチファシリテーション」です。

コーチアプローチファシリテーションは、コーチングとファシリテーションを同時に学ぶといったものではありません。

これらのスキルに欠くことのできない、「人間力」を学び、人間の本質を知ることがとても重要なのです。グローバルで通用する本質を身につけることこそが、コーチアプローチファシリテーションのベースです。

コーチアプローチファシリテーションは次の5段階のステップから成り立っています。

1. 人間の本質を知り、「人間力」を鍛える
2. コミュニケーションの基本「聴く」「承認」を実践する
3. 相手の感情に寄り添い、個人の成長を支えるコーチング能力を鍛える
4. 「場」を創り、チームメンバーに相乗効果を発揮させるファシリテーション能力を鍛える
5. これらを効果的なスキルへと発展させ、実践する能力「コーチアプローチファシリテーション」を鍛える

今日はまず私が一番重要であると考えている第1のステップ、「人間力」についてお話したいとおもいます。

人間はそれぞれに自分が良いと感じるもの、これは悪いと考える基準、価値観を持っています。自分が生きていくためには、様々な選択をしていく必要があり、その選択の基準になるのがそれぞれの人が持っている価値観です。この価値観は合理的に、良い悪いを判断するものもあれば、単なる感覚で、理由はわからないがよいと感じたり、嫌だと感じたりする感覚的なものも実はとても多いのです。自分自身が無意識的に感覚で物事を決めていることに気づいていただきたいのです。この価値観がいつ、何処で、どのように作られるのかを知ることは、グローバル人材にとっても大事なことと思えます。

ほとんどの人間は、自分が正しい、自分たちが正しいと思っています。なぜなら自分の判断で今まで生きてきたからです。ただ自分の価値観はこれまでの自分が生きてきた環境によってできたものが大部分なのです。日本人は日本で生まれ育ってきたので、日本で生きていくのに最適な価値観を持っています。フランスではフランスという社会で生きていくのに最適な価値観が自然に身についているだけなのです。もっと言えばパリ人はパリでうまく生きていくための考え方を無意識的に作る。会社の中、家庭の中でもそれぞれが生きていくための価値観を無意識が作り、思考を通さず何となくいい感じ、何となく嫌な感じという感情に訴えかけてあなたをコントロールするので。

自分も自分が生きていく上で必要である個別の価値観を持っていることに気が付き、他人、特に外国人は、自分たちとは違った価値観を持っていることは当然だと認めることができる。このことができれば、グローバルで多種多様な人間との人間関係、信頼関係の大部分が解消します。

価値観は、自分たちの過去の経験が自分の意識とは無関係に自分たちが生きていく社会的環境のなかで勝手に作られてしまうのです。自分も持っている、他人も持っている、もちろん生きてきた環境が違うから違って当たり前なのです。

コーチアプローチファシリテーションでは「人間力」を「自分の価値観に気付き、脇におき、他人の価値観を認めることができること」と定義しました。

このことを理解していることがあれば国や文化を超えて、真の信頼関係構築のベースを作ることが出来るのです。

今回は、信頼を構築するコミュニケーションのベースとなる、基本コミュニケーション「聴く・承認」についてお話ししたいと思います。

(続く)



著者プロフィール
大山裕之
コンティニュー株式会社 代表取締役社長
社団法人コーチアプローチファシリテーター連盟 理事長
国際コーチ連盟認定プロフェッショナルコーチ

大手電機機器メーカーマネージャー時代にマネジメントにおいてコミュニケーションの重要性に気づきコーチングを学び、自ら組織で実践する。その後大前研一(元マッキンゼー)率いるコンサルティンクファームに入社。中国にてコーチングを実践そのグローバルな可能性に着目。その後日本最大のコーチングファームに入社。企業研修プログラムの新規開発等に従事。その後心理学をベースとした「コーチアプローチファシリテーション」メソッドを開発その普及のためにコンティニューを設立。個人及び組織内コミュニケーションの開発活性化、セルフプレゼンス、チーム運営、リーダーシップ開発、ファシリテーションモチベーションアップなどをテーマとする研修や講演を行う。また、マネージャーのパフォーマンス向上に向けた検討プロジェクト、組織風土変革のプロジェクトに多数参加。これまで経営者、マネージャー、プロジェクトリーダーを始め、経営者、起業家などの多数のパーソナルコーチ、企業向けコーチングを行っている。日経プレゼンター、TBS がっちりマンデー等に出演。

場所と

人の出会い

[15] ヘミングウェイとパリ

アーネスト・ヘミングウェイ (1899 - 1961) は20世紀アメリカ文学を代表する作家。「老人と海」の作者として良く知られている。作風は戦場などを舞台にしたハードボイルド風の作品が多く、自身も冒険好き。あまりパリとはかかわりがない印象を受けるが、実は作家修行のため若い時に5年以上パリに滞在している。パリのヘミングウェイゆかりの場所をいくつか訪ねてみよう。

1921年12月、22歳のヘミングウェイは結婚したばかりの妻ハードリーと一緒にパリに着き、74 rue Cardinal Lemoine (5区) のアパートに居を定める。4階にある2部屋のアパートはお湯なし、トイレなし、眺めよし。今でも建物はそのまま残っており、ヘミングウェイファンの聖地になっている。新聞の特派員として記事を書きつつ作家修行に励んでいたヘミングウェイ。



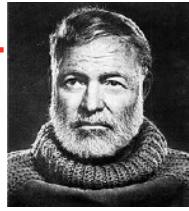
最初に住んだアパート



パリ時代のヘミングウェイ

このアパートとは別に、仕事部屋として39 rue Descartes (5区) の屋根裏部屋を借りた。奇しくも1896年にヴェルレーヌが亡くなった建物でもある。両側のレストランに押しつぶされそうな小さな入り口を見て、未来のノーベル賞作家の出発点はこんなごみみした所だったのか、とびっくりしてしまう。パリを離れ、数ヶ月のカナダ滞後、1924年1月から113 rue Notre Dame des Champs (6区)に住み始める。現在の表記では115番地あたりかと思われる。今は学校になっている。Notre Dame des Champs通りのこの辺の部分はモンパルナス大通りに抜ける道がひとつもなく、遠回りになるので、110 rue Notre Dame des Champsの入口から151bis Bd de Montparnasseのパン屋に抜けられるようになっていた。ヘミングウェイが利用したこの抜け道は今も健在である。

パリ滞在中、ヘミングウェイは多くの文学者や芸術家と交流し、多くのことを学んだ。貧乏だったことをのぞけば、恵まれた環境での作家修行だったと言える。作家・詩人で美術収集家のガートルド・スタインと親しくなり、27 rue de Fleurus (6区)のまるで現代美術館のような自宅で、ピカソ、ミロなどに紹介された。一次大戦後のアメリカの若い作家たちを「失われた世代」と呼び慣わしているが、実はこの表現は、この時期にスタインから言われたものなのだ。もともとはスタインが自分の車を修理に出したのに、ちゃんと直っていないので文句を言ったら、修理工場の親父さんが若い整備工にむかって「おまえらはまったく génération perdueだな!」と怒って言った小言をスタインが繰り返したものだ。だから当初の意味は、そんな文学的なものではなく「まったくお前らは役立たずだ!」というニュアンスだった。



Ernest Miller Hemingway (1899-1961)



12 rue de l'Odéon にあったシェークスピア・アンド・カンパニー書店の経営者シルヴィア・ビーチは、本を買うお金はもちろんのこと、借りるための保証金も持ち合わせていなかったヘミングウェイに、お金は次回でいいから好きなだけ本を借りていきなさい、と初めて来た見ず知らずのお客だというのに山ほど本を貸してくれた。ジェイムス・ジョイスやエズラ・パウンドと知り合ったのもこの書店を通してだった。1941年ドイツ軍のパリ占領の際に閉店。現在ノートルダム大聖堂対岸にある同名の書店は、George Whitmanというアメリカ人が1951年に始めたLe Mistralという書店が、シルヴィア・ビーチの許可を生前に得て、彼女の没後1964年に店名をもらったもので直接のつながりはない。ヘミングウェイがよく通った店は、モンパルナス大通りにあるラ・ロトンド、ル・セレクトそしてル・ドーム。一番愛着があったのは、静かに仕事できるラ・クロズリ・デ・リラだった。パーには今でもヘミングウェイが座ったという定位位置にネームプレートがある。そして余裕ができるホテルリッツのバーにも出入りするようになる。今は「パー・ヘミングウェイ」だが、当時はもちろんそんな名前ではなく、Le Petit Barといい、裏通りのrue Cambon側にあった。



39 rue Descartesの
仕事場



ラ・クロズリ・デ・リラ

晩年の1956年、ヨーロッパ旅行の際にホテルリッツに立ち寄り、1928年にパリを去るときにホテルに預けたまま忘れていたトランクを取り返す。その中にあった原稿やメモをもとにして若き日のパリ時代の日々を綴った「移動祝祭日」を書き上げる。出版は亡くなったあとになり、題名も本人がつけたものではない。晩年パリについて友人に

語った言葉を遺族が題名としてつけた：「若い時に一度でもパリに暮らした人には、その後一生パリが付いてまわる。パリは移動祝祭日なのだから。」

ヘミングウェイゆかりの場所を訪ねる前に読むべき2冊の本：

- 「移動祝祭日」 (フランス語訳は « Paris est une fête »。フランス語で読みたい方にはfolio版の翻訳が秀逸なのでおすすめです)
- 「日はまた昇る」 (前半はパリが舞台。パリ滞在中に書いた随一の長編小説)

(執筆 日本語ガイド通訳協会・小松その子)



自選句集 114

春陰やわり無きエゴを持てあまし	列なして子等の行く道青き踏む	つぶすのは明日にしようか春の蠅	この恵み感謝に生きて草あおむ	朝寝せぬ鶏が総出で起こしに来	道行けば陽だまり在りて留まりぬ	春霖や暫し聴き入る水の脈	梅香る恩師は墓誌に刻まれし	春うらら船の往き来をながめをり
ゆり	順子	容子	佳久子	美智子	春代	麻紀	勝義	ヨシ

春期フランス語講座 4月16日(月)~ 7月13日(金)

月L/火M/水Me/木J/金V/午前-ma/午後-ap 教室: 9, ave Marceau 75116 Paris Tel: 01-4723-3358 e-mail: nihonjinkai@free.fr
講座実施は各クラス5名以上。体験入学可。【初級クラス新設】

クラス	曜日	時間帯	既習時間	使用テキスト	授業料
L-ma #	月	10h00-12h15	まったくの初心者	Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant	265€
M-ma ☆	火	10h00-12h15	まったくの初心者	Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant & コピー配布教材	243€
V-ma ◇	金	9h45-12h15	まったくの初心者	Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant	265€
M-ap ♡	火	12h45-15h00	初級上~	Cours d'expression écrite 実用文章の書き方	243€
Me-ma ☆	水	9h45-12h00	308h15	Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant & コピー配布教材	287€
J-ma ☆	木	10h00-12h15	46h15	Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant & コピー配布教材	265€
LJ-ma ♡	月木	9h45-12h00	486h	Saison 2(Gibert Jeuneにてお求めください)	486€
MV-ma ♡	火金	10h00-12h15	54h	Saison 1(Gibert Jeuneにてお求めください)	530€
Me-ma #	水	10h00-12h15	81h	Grammaire en dialogue-Niveau grand débutant & コピー配布教材	287€
LV-ap ♡#	月金	12h45-15h00	112h30	Tendances méthode de français A1	530€
Me-ap #	水	13h00-14h45	420h	Grammaire Progressive du Français-Niveau perfectionnement	223€
会話J # 初級I【新設】	木	12h45-15h00	日常会話の発音・聞き取り訓練クラス。		265€
会話M # 初級II 148h15既習	火	13h00-15h15	いろいろな場面設定での日常会話や文章を使って実践的にすぐに利用できる練習と正しい発音の訓練。		243€
会話J ♡ 初級III 311h15-361h15既習	木	13h00-15h15	L 中級, J初級III, 教材コピー配布		265€
会話L ◇ 中級 103h30既習	月	13h00-15h15	J 初級I, M 初級II, テキスト Communication Progressive du Français-Niveau grand débutant		265€

1) 授業料は一期コース前納制。返済には応じません。支払方法は郵送の場合は小切手のみ。来館払いの場合は現金または小切手。小切手の宛先ordre はAARJF。送付宛先: 9 avenue Marceau 75116 Paris 授業開始後、約2週間経過した中途入学に関しては別途料金計算。問い合わせください。問合・申込 TEL 01 47 23 33 58

2) テキストはGibert Jeune (10 Place Saint Michel 75006 Paris) にて各自お求めください。
Saison 1= DIDIER社刊行、Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant & perfectionnement、Communication Progressive du Français-Niveau débutant、Grammaire en dialogue-Niveau grand débutant、Tendances méthode de français A1= CLE INTERNATIONAL社刊行

【日本人の特徴を知り尽くした講師陣による授業】 Mme Florence MEHRVAR (♡クラス担当) M Michel BRUNEAU (☆クラス担当)
Mme Muriel NAVARRO (◇クラス担当) M Laurent LOYER (#クラス担当)

＜好評継続！＞夜間クラス 初級II 月&水 19h-20h30
期間: 4月23日(月)~7月11日(水) 週2回(祭日休) 計23回
対象: 準初級(2017年1月より120h既習)
＜好評継続！＞夜間クラス 初級Ib 金 19h-20h30
期間: 4月20日(金)~7月13日(金) 週1回(祭日休) 計13回
対象: 準初級(2017年4月より55h30既習)
＜好評継続！＞夜間クラス 初級Ia 火&木 19h-20h30
期間: 4月24日(火)~7月12日(木) 週2回(祭日休) 計21回
対象: 初級
受講料: 初級II 517,50€ / 初級Ib 292,50€ / 初級Ia 472,50€
講師: 初級Ib Laurent LOYER / 初級Ia&II Muriel NAVARRO
初級Ib: Amical 1、初級Ia&II: コピー配布教材

フランス語 発音教室
4月16日(月)~7月10日(火) 予約不要
対象: フランス語のレベルは問いません。
講師: 月 Mme Florence MEHRVAR / 火 Mr Laurent LOYER
日時: 月・火曜 15h30-16h30
受講料: 1回7€ (現フランス語講座受講者は5€)

DELFDALF 対策 2クラス *実施3名以上
火(B2)/木(B1) 17h15-18h45(1h30)
期間: 4月17日(火)~7月12日(火)
対象: B1、B2受験者 テキスト: コピー配布教材
講師: Mme Muriel NAVARRO (DELFD認定官)
受講料: 火曜(B2) 247,50€、木曜(B1) 270€

無料体験有り
途中入学可

目次

希望祭のお知らせ	1	日本人会料理教室	8
特集: 広島のフランス人墓地	2-3	手作り姫人形<絆 (lien)>	8
パリ日本文化会館プログラム	4	日本における相続遺言の基礎知識	9
健康予防シリーズ<4>	5	にっぽんの底力	9
フランスの伝統的な狩猟ホルン2-	5	ヨーロッパでの和紙にまつわるお話	9
滞在相談室から	6	クープラン生誕350年特集<2>	10
みもぎ定期演奏会	6	グローバル時代のコミュニケーション	10
パリ日本語補習校説明会	6	場所と人の出会い	11
2018年理事会・総会のお知らせ	6	フランス語研究会	11
日本人会活動案内	7	春期フランス語講座	12
フランス歴史散歩	8		

日本人会会報 Journal Japon
年6回発行: 第43巻3号(通巻271号)
発行人 片川 喜代治
編集人 高橋 幸隆
発行 在仏日本人会
ASSOCIATION AMICALE DES RESSORTISSANTS
JAPONAIS EN FRANCE
9, Av. Marceau 75116 Paris
TEL: 01-47-23-33-58
月~土 du lundi au samedi 9:30-12:30 / 13:30-17:30
www.nihonjinkai.net nihonjinkai@free.fr
*本誌の無断転載を禁じます

OCS フランス
朝日新聞国際版・日本経済新聞国際欧州版
国内・国際宅配便
定期購読のお申し込み・書類・貨物の集荷はOCSまで
Tél 01 49 45 81 00 - Email japandesk@ocsfrance.fr